

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	長野県			代表者名	知事 阿部 守一
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	労働雇用課	連絡先電話番号	026-235-7118
担当者役職	主事	担当者氏名	日下部 千夏	連絡先E-mail	
住所	380-8570 長野県長野市字幅下南長野字幅下692-2				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署		連絡先E-mail	
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	自営型テレワーカー支援事業に係る自治体勉強会
概要	県内自治体向けの自営型テレワーカー支援事業に係る勉強会の開催 自治体の取組課題・ノウハウ共有、意向の整理、連携強化		
支援を求める分野	人材(DX推進のための機運の醸成) 人材(DXに関する知識習得・研修・育成) 人材(外部人材活用) 働き方 テレワーク		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻		
	令和6年12月20日	支援・助言	13時30分	14時30分	
				活動時間(分)	60

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	尾形 誠治
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	広い視点から、当日の勉強会が有益なものになるようアドバイスをいただき、勉強会の目的・ゴールが明確になりました。また、当日参加予定の民間企業との連携を図るため、別途打ち合わせの場もセッティングいただき、積極的に支援をいただくことができました。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	4人
	属性 自治体職員	住民	企業・団体
	人数	1	3
			その他(学生など)

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	・1/16に開催する県内市町村対象の自営型テレワーカー支援に係る勉強会の事前打ち合わせ
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	・勉強会の目的、ゴールの明確化 ・当日のアジェンダ決定 ・事例発表企業の内容把握
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	・勉強会の目的の深掘り ・当日のアジェンダへのアドバイス ・企業の事例への深掘り

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 勉強会の目的、ゴールの明確化 当日のアジェンダ決定 事例発表企業の内容把握 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打ち合わせのため実施せず	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
	勉強会を開催	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	自営型テレワーカー支援の県内市町村への横展開	
5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可		
掲載許可	<input type="checkbox"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
<p>なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください</p>		
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子		
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。		